

スコアシート 実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄				
配慮項目		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						3.1
Q1 室内環境			0.40			3.2
1 音環境		2.6	0.15	2.8	1.00	2.8
1.1 騒音		3.0	0.40	3.0	0.40	
1 1 暗騒音レベル		3.0	1.00	3.0	1.00	
2 2 設備騒音対策			-		-	
1.2 遮音		3.0	0.40	3.7	0.40	
1 1 開口部遮音性能		3.0	1.00	3.0	0.30	
2 2 界壁遮音性能	界壁のコンクリート厚200	3.0	-	4.0	0.30	
3 3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	5.0	0.20	
4 4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音		1.0	0.20	1.0	0.20	
2 温熱環境		3.0	0.35	3.0	1.00	3.0
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 1 室温設定		3.0	0.63	3.0	0.63	
2 2 室温変動・過熱抑制性			-		-	
3 3 外皮性能		3.0	0.38	3.0	0.38	
4 4 ゾーン別制御性			-		-	
5 5 室温・湿度制御			-		-	
6 6 個別制御			-		-	
7 7 時間外延滞に対する配慮			-		-	
8 8 設備・システム			-		-	
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境		3.0	0.25	3.4	1.00	3.4
3.1 昼光利用		3.0	0.30	3.6	0.30	
1 1 昼光率		3.0	0.60	3.0	0.50	
2 2 方位別開口			-		0.30	
3 3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	4.0	0.30	
1 1 窓部遮光設備			-		-	
2 2 昼光制御	ブラインドもしくはカーテン+庇により昼光制御している。	3.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15	
1 1 照度		3.0	1.00	3.0	1.00	
2 2 照度均等性			-		-	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気質環境		3.0	0.25	3.6	1.00	3.5
4.1 発生源対策		3.0	0.60	4.0	0.63	
1 1 化学汚染物質	室内の仕上げ、ほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用している。	3.0	1.00	4.0	1.00	
2 2 化学汚染物質			-		-	
3 3 化学汚染物質			-		-	
4 4 化学汚染物質			-		-	
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38	
1 1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 2 自然換気性能			-	3.0	0.33	
3 3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4 4 給気設備			-		-	
4.3 運用管理			-		-	
1 1 CO ₂ の監視		3.0	-		-	
2 2 喫煙の制御		3.0	-		-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.2
1 機能性		4.0	0.40	3.8	1.00	3.8
1.1 機能性・使いやすさ		4.0	0.60	4.0	0.60	
1 1 広さ・収納性			-		-	
2 2 高度情報通信設備対応	光のインターネット設備が整備されている		-	4.0	1.00	
3 3 バリアフリー計画	バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準を満たしている	4.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性		4.0	0.40	3.5	0.40	
1 1 広さ感・景観			-	3.0	0.50	
2 2 リフレッシュスペース			-		-	
3 3 内装計画	モデルルームやパースによって内装を計画する。	4.0	1.00	4.0	0.50	
1.3 維持管理			-		-	
1 1 維持管理に配慮した設計		3.0	-		-	
2 2 維持管理用機能の確保		3.0	-		-	
2 耐用性・信頼性		3.0	0.31		-	3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.48		-	
1 1 耐震性		3.0	0.80		-	
2 2 免震・制振性能		3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.1	0.33		-	
1 1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.23		-	
2 2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.23		-	
3 3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09		-	
4 4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08		-	
5 5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水に硬質塩化ビニルライニング鋼管、排水に硬質塩化ビニル管	4.0	0.15		-	
6 6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23		-	

2.3 信頼性・更新性								
2.4 信頼性			2.8	0.19				
1	空調・換気設備	節水型便器を使用している。	3.0	0.20				
2	給排水・衛生設備		4.0	0.20				
3	電気設備		1.0	0.20				
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20				
5	通信・情報設備		3.0	0.20				
3 対応性・更新性			3.1	0.29	2.7	1.00	2.7	
3.1 空間のゆとり				-	2.4	0.50		
1	階高のゆとり	構造部材を痛めることなく更新できる。	3.0	-	2.0	0.60		
2	空間の形状・自由さ		3.0	-	3.0	0.40		
3.2 荷重のゆとり			3.0	-	3.0	0.50		
3.3 設備の更新性			3.1	1.00				
1	空調配管の更新性		3.0	0.17				
2	給排水管の更新性		4.0	0.17				
3	電気配線の更新性		3.0	0.11				
4	通信配線の更新性		3.0	0.11				
5	設備機器の更新性		3.0	0.22				
6	バックアップスペース		3.0	0.22				
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	3.1
1 生物環境の保全と創出				2.0	0.30		-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			京都らしい外観、緑地の設置	4.0	0.40		-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮				3.0	0.30		-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50		-		
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50		-		
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.0	
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.4	
1 建物の熱負荷抑制			3.0	0.40		-	3.0	
2 自然エネルギー利用			3.0	0.20		-	3.0	
2.1	自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50		-		
2.2	自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50		-		
3 設備システムの高効率化		照明エネルギー消費係数が0.27	4.0	0.40		-	4.0	
4 効率的運用				-		-	-	
4.1	モニタリング		3.0	-		-		
4.2	運用管理体制		3.0	-		-		
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.7	
1 水資源保護			3.0	0.15		-	3.0	
1.1	節水		3.0	0.40		-		
1.2 雨水利用・雑排水再利用			3.0	0.60		-		
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	1.00		-		
2	雑排水再利システム導入の有無			-		-		
2 非再生性資源の使用量削減			2.5	0.63		-	2.5	
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.07		-		
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24		-		
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20		-		
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20		-		
2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.05		-		
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.24		-		
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.22		-	3.3	
3.1	有害物質を含まない材料の使用	フローリング、壁紙等の接着剤にF☆☆☆☆を使用している。	4.0	0.32		-		
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.68		-		
1	消火剤	ハロゲン、不活性ガスともに使用していない。	4.0	0.50		-		
2	断熱材		2.0	0.50		-		
3	冷媒		-	-		-		
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.7	
1 地球温暖化への配慮		CEC/L値が0.21	3.2	0.33		-	3.2	
2 地域環境への配慮			2.0	0.33		-	2.0	
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25		-		
2.2	温熱環境悪化の改善		1.0	0.50		-		
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25		-		
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-		
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-		
3	交通負荷抑制		3.0	0.25		-		
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25		-		
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33		-	3.1	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-		
1	騒音		3.0	0.33		-		
2	振動		3.0	0.33		-		
3	悪臭		3.0	0.33		-		
3.2 風害、日照障害の抑制			3.0	0.40		-		
1	風害の抑制		3.0	0.70		-		
2	日照障害の抑制		3.0	0.30		-		
3.3 光害の抑制			3.7	0.20		-		
1	屋外照明及び屋内照明のうちに漏れる光への対策	広告塔がない。	4.0	0.70		-		
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-		